

全国リスクマネジメント研究会 仙台支部 主催

第2回リスクマネジメント勉強会のお知らせ

(会場手配の関係上先着100名様とさせていただきますのでご了承ください)

<ご挨拶>

全国リスクマネジメント研究会 仙台支部 定例勉強会の開催第2回目のご案内となります。仙台支部は、2009年～2010年は「BCP(事業継続計画)」を主要テーマとして開催して参ります。

開催第二回目の内容は、ISOコンサルタント及び審査員として活動されている吉田尚氏から、事業継続計画(BCP)について今後の動向について解説をしてもらいます。吉田氏は、BCPの先進国である英国規格(BS25999-2)の審査員をはじめ、IRCA認定ISO9001主任審査員、JRCA認定ISMS審査員補等、マネジメントシステムに精通する実務家です。概要も含めその動向は経営者必見です！

第二回勉強会の概要 (一般参加費3,000円/1人、全国RM研究会会員(無料))

テーマ:「危機発生時に企業はどう動くべきか!危機をチャンスに変えられるか!」

講師: ISO Brain 代表 吉田 尚 氏

日時:平成21年5月15日(金曜日) 開催時間 14:00~17:00

(※終了後懇親会を予定しておりますが、費用は別途となります)

会場: 仙台戦災復興記念館 仙台市青葉区大町2-12-1

FAX 022-348-4483

お申込は以下ご記入のうえ、FAXにてお願い致します。

5月15日(金) 参加希望します()名 セミナーのみ セミナー及び懇親会

お名前		会社名	
ご住所			
TEL		MAIL	

※ご記入いただいた個人情報は、申込手續処理、今後の案内のために使用させていただきます。

お問い合わせ: 全国リスクマネジメント研究会 仙台支部 事務局: 細屋
〒981-3213 宮城県仙台市泉区南中山3-11-18 (株)エフシーバンク 内
TEL: 022-348-4480 FAX: 022-348-4483

<共催>株式会社 エフシーバンク、有限会社トータルケアアンドアルマック(アルマック仙台)、
宮城リスクマネジメント研究会

第2回 リスクマネジメント勉強会

ISO化が注目される「事業継続計画(BCP)」 全てのリスクへの対応ではなく、企業は重大なリスクに備える！ (新型インフルエンザ・大規模地震・食品リコール等にも応用可能)

全国リスクマネジメント研究会 仙台支部 第2回勉強会は、2009年～2010年の主要テーマ「BCP（事業継続計画）」を中心に開催して参ります。

第2回目以降の勉強会では、企業経営におけるBCP(事業継続計画)やBCMS(事業継続マネジメントシステム)の概念説明を含め、日々報道される事件や事故、或いは災害から教訓とすべき項目などを整理し、経営実務としても活用できるレベルまで、認証取得に関わらず研究を深めていきたいと思ひます。

時代背景や用語の解説、会社法で要求されるリスクマネジメントとの関連性など、経営にとって広範かつ包括的なリスクマネジメントシステムの中でのBCPの位置等を確認し研究をして参ります。

2009年～2010年は、抽象論や概念論で終わることなく、経営管理システムとして実務に役立つレベルまで高めていきたいと考えております。そのためには、最大の障壁となる「共通言語と共通認識」を会社全体で構築する必要がありますので、この最大の障壁を乗り越えるためにも、全国リスクマネジメント研究会 仙台支部を活用いただき自社の経営にお役立て下さい。

毎回「リスクマネジメント総論と概要」の解説を行って参ります。

6. リスクマネジメントと危機管理の関係

近年、よくリスクマネジメントという言葉を目にします。しかしその意味合いを正確に理解している人がどれだけのいるでしょうか？危険と危機、リスクとクライシスは、その時間の捉え方が異なります。日々報道される事件事故や災害等の危機が一度発生してしまうと、その損失規模は予測不可能となります。危機に対応するよりも、危機が発生する前の危険の段階での対策を講じることがこれからは大切になります。成熟経済下では、成長率でリスクを吸収できないからです。

